

「大規模出水に備えた洪水対応演習」を実施します

北陸地方整備局では、梅雨・台風の季節を前に、大雨により想定される洪水や土石流災害及び波浪による災害を想定した洪水対応演習を関係各機関と連携して実施します。

本演習では、平成27年9月に発生した関東・東北豪雨での様々な課題に対応する「水防災意識社会 再構築ビジョン」を踏まえ、災害発生時において地域住民の生命の安全を確保するため、情報伝達及び地域社会が一体となった防災行動について確認するとともに、被害を最小限とするための対策や被災箇所の復旧までの流れを確認します。

1. 日時：平成30年4月20日(金) 9:00～17:00
2. 場所：国土交通省北陸地方整備局 4階災害対策室（共用会議室）
（新潟市中央区美咲町1-1-1 新潟美咲町合同庁舎1号館）
3. 参加機関：全76機関で約700名が参加
北陸地方整備局（本局、17事務所、2管理所）

新潟県
富山県
石川県
山形県
福島県
長野県
新潟地方気象台
富山地方気象台
金沢地方気象台
長野地方気象台
福島地方気象台
沿川市町村（44市町村）
（一財）河川情報センター



【平成29年度 洪水対応演習の様子】

4. 演習内容
[洪水対応]
・管内河川の堤防越水破堤による洪水被害を想定
[波浪対応]
・管内における高波による海岸堤防倒壊被害を想定
[土石流対応]
・管内における土石流等の土砂災害を想定
[その他]
・管内の多目的ダム・利水ダムの操作についての情報伝達

5. 当日の取材対応者：水災害予報センター長
※10:00頃に災害対策本部は阿賀野川の水位が氾濫危険水位を超える恐れがあることから「非常体制」に入る予定であり、その後、10:30頃に危険箇所の現地状況について、現地画像伝達装置（KU-SAT）を用いた情報伝達の演習を行う予定です。
※カメラ撮影等は演習に影響のない範囲でお願いいたします。
※演習の内容・時間は変更になる可能性がありますのでご了承下さい。

【同時発表記者クラブ】

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局
河川部 水災害予報センター長 田邊 雄司
電話025-280-8880（代表）内線3851

参考資料

今回の演習の対象となる河川等

・対象河川・ダム・海岸・砂防

①河川

北陸地方整備局管内の一級水系の国管理河川及び都道府県管理の主要河川とする。

一級河川直轄管理区間

・荒川（新潟県）	羽越河川国道事務所
・阿賀野川（新潟県）	阿賀野川河川事務所
・阿賀川（福島県）	阿賀川河川事務所
・信濃川下流（新潟県）	信濃川下流河川事務所
・信濃川（新潟県）	信濃川河川事務所
・千曲川（長野県）	千曲川河川事務所
・黒部川（富山県）	黒部河川事務所
・小矢部川（富山県）	富山河川国道事務所
・梯川（石川県）	金沢河川国道事務所

一級河川県管理区間

・信濃川水系小阿賀野川	新潟県
・小矢部川水系祖父川	富山県
・梯川水系鍋谷川	石川県
・荒川水系荒川	山形県
・阿賀野川水系伊南川	福島県
・信濃川水系裾花川	長野県

②ダム

一級河川直轄管理区間

・大石ダム（新潟県）	羽越河川国道事務所
・横川ダム（山形県）	羽越河川国道事務所
・大川ダム（福島県）	阿賀川河川事務所
・三国川ダム（新潟県）	三国川ダム管理所
・大町ダム（長野県）	大町ダム管理所
・宇奈月ダム（富山県）	黒部河川事務所
・手取川ダム（石川県）	金沢河川国道事務所

多目的ダム及び利水ダム

・新潟県、富山県、石川県、福島県、長野県、岐阜県

③海岸

直轄海岸

・新潟海岸（新潟県）	信濃川下流河川事務所
・下新川海岸（富山県）	黒部河川事務所
・石川海岸（石川県）	金沢河川国道事務所

④砂防

直轄施工区域

- ・飯豊山系砂防事務所管内（新潟県・山形県）
- ・阿賀野川河川事務所管内（新潟県・福島県）
- ・湯沢砂防事務所管内（新潟県）
- ・黒部河川事務所管内（富山県）
- ・立山砂防事務所管内（富山県）
- ・金沢河川国道事務所管内（石川県）
- ・松本砂防事務所管内（長野県・新潟県）
- ・神通川水系砂防事務所管内（岐阜県）

平成29年度は、北陸地方整備局職員と関係機関を含め約700人が参加し、演習を実施しました。平成30年度についても同規模で実施する予定です。